

明日は秋分の日、ようやく「猛暑日」という言葉を聞かなくなりましたが、皆さまお元気でお過ごしでしょうか？  
大変長らくお待たせいたしました。児童文学ファン待望(?)メルマガの発刊です。児童文学に関するトレトレ新鮮な情報を、楽しく真面目に、わかりやすくお届けしたいと思っています。発行は月1回、毎月20日頃の予定です。ご愛読をお願いします／

---

◆◆◆ 目次 ◆◆◆

【1】お知らせ

【2】コラム

- 《1》 YO!この本読んだ? Yasuko's & Okiko's Talk
- 《2》 読書活動ボランティアのためのワンポイント その1
- 《3》 サイト紹介 -子どもの本をリサーチする-
- 《4》 行って来ました!

【3】全国のイベント紹介

【4】プレゼント

---

---

■ 【1】お知らせ ■

● 「第27回ニッサン童話と絵本のグランプリ」作品募集

アマチュア作家を対象とした創作童話と絵本のコンテストです。構成、時代などテーマは自由で、子どもを対象とした未発表の創作童話、創作絵本を募集しています。締め切りは10月31日(日)です。詳細は↓↓

<http://www.nissan-global.com/JP/CITIZENSHIP/FAIRYTALE/index.html>

● 「おはなしモノレール」参加者募集

大阪高速鉄道「万博記念公園駅」から「彩都西駅」まで、貸切モノレールに乗って、車内で絵本や「おはなし」を楽しみ、彩都の会場では「人形劇」を観ていただくお子様向けのイベントです。

5歳から小学校3年生までのお子様と保護者の方、あわせて240人を募集します。11月21日(日)の午後で、参加費は、お一人500円(大人・子ども同額)です。お申し込み、詳細は↓↓

[http://www.iiclo.or.jp/03\\_event/01\\_kids/index.html](http://www.iiclo.or.jp/03_event/01_kids/index.html)

◆ 活動報告については、  
当財団HP <http://www.iiclo.or.jp/> をご覧下さい／

---

## 【2】コラム

---

\*\*\*\*\*

《1》 Y O! この本読んだ? Yasuko's & Okiko's Talk

\*\*\*\*\*

『見習い魔女ティファニーと懲りない仲間たち』

テリー・プラチェット/著 富永星/訳 あすなる書房 2010年6月

あらすじ:

見習い魔女になったティファニーにハイヴァーという実体のないものが忍び寄ってきて、ティファニーの中に入り込む。ハイヴァーにとりつかれたら気が狂って死ぬといわれているが、ティファニーは魔女のウェザーファックスばあちゃんやティファニーの土地の小人ナック・マック・フィーグルズの助けを借りながらハイヴァーを追い出し、闘う。

Y: 数カ月内に出版された子どもの本の中で、印象に残った本を取り上げるコーナーです。

O: この作品は英国のSF人気作家テリー・プラチェットの「ディスクワールドシリーズ」の一つで、ゴタゴタしておもしろく読みました。ディスクワールドとは、架空の国で、宇宙を泳ぐ海亀の甲羅の上に4匹の象が乗っていて、その象の背中の上にある円盤形の世界（ディスク）のことで、インドにある世界観を使っています。

(詳しくは、<http://discworld.web.fc2.com/index.html>、  
<http://www.terrypratchettbooks.com> 等をご参照ください。)

このシリーズは英国では大人気で、プラチェットは2009年にナイトの称号をもらっているほど。けれども、大人向きでは、『魔道士エスカリナ』（三友社出版1998年）等の日本語訳が出ていますが、あまり人気がないようです。

Y: プラチェットの第1作で、『床下の小人たち』のパロディと言われている『遠い星からきたノーム』（講談社 1992年）のシリーズもおもしろいです。

O: プラチェット作品には、古今東西の物語のパロディがあったり、引用があったりと、とにかく忙しく動いています。

Y: 「見習い魔女」シリーズ第1作の『魔女になりたいティファニーと奇妙な仲間たち』（あすなる書房2006年）はアイルランド昔話『妖精にさらわれた男の子』（イェイツ/作 岩波書店1999年）が根底にあり、この作品では『影との戦い』（ルグウィン/作 岩波書店1976年）を思い出しました。

11歳の少女が知恵を働かせ、自分の中の葛藤と戦って困難を乗り越えるというアイデンティティ関わる筋が縦糸としてあり、横糸に小人の活躍や魔法、おばあちゃんの思い出などが紡がれています。

O：小人一人一人の描き方がユーモラスですね。また、この作品にはフェミニズムの影響が強うかがえます。「魔女の宅急便」の魔女とは違った魔女像が成立していて楽しめます。

Y：ティファニーが怒りの感情を使って邪悪なものと戦うところがユニークですね。伝承との関わりが深いことで、魔法が土地や祖先との結びつきによって描かれている点に、西洋ファンタジーらしさを感じます。

O：祖先という意味では、ティファニーのおばあちゃんも魔女でしたね。魔女のウェザーファックスもおばあさんです。最近の児童文学作品の中で子どもを育むというおばあちゃんの役割はますます力を持っています。

Y：子どもたちは生き悩んでいる両親を一人の人間として引き受けて生きていかなければならない状況の中で、知恵者であり、帰り着くところとしてのおばあちゃんの役割は大きいですね。

O：とは言うものの、このシリーズは、世界が円盤状であるという点でユーモラスで、一定のルールはあるものの、その中では何でも入りますという感じがあって、エンターテインメント性の高い作品になっています。ことばにもこだわって多くのシャレなどが使われているので、日本語に訳すのは難しかったです。

\*\*\*\*\*

## 《2》 読書活動ボランティアのためのワンポイント その1

\*\*\*\*\*

絵本を読んだり、お話を語ったりして「おはなし」の楽しさを集団の子どもに届ける方を「おはなしボランティア」と呼ぶことにします。あえて「読み聞かせボランティア」としなかったのは、「読み聞かせ」ということばの中に読み手が子どもに本を読んで聞かせるという上下関係が見えるからです。絵本を読んだりお話を語ったりするのは聞かせることが目的ではなく、絵本やお話の世界を読み手（語り手）と聞き手が共有することによって、物語の楽しさを体験することにあると思います。

このコラムでは、ボランティア研修講座で出会う受講者の方々の疑問にお答えする形で活動のありようについて考えていきたいと思っています。（Y）

\*\*\*\*\*

## 《3》 サイト紹介 一子どもの本をリサーチする一

\*\*\*\*\*

古い文献を探したり、あるいは最新の研究論文や参考資料をチェックしたり。どのような研究であれ、対象分野の資料情報を押さえることは基本中の基本。ということで、今回は資料所在情報データベース篇〈その1〉をお届けします。

児童文学専門にして、唯一の国立である国会図書館国際子ども図書館。同館が管理・運営する児童書総合目録は、大阪府立中央図書館国際児童文学館など、国内で児童書を所蔵する主要機関が参加している国内有数のデータベースです。主要な機関が所蔵する資料が、横断的に検索できるのが特徴です。

★参加機関など、くわしくはこちら

<http://www.kodomo.go.jp/resource/search/toc.html>

古いもの（例えば明治の児童雑誌）から新しいもの（新刊の理論書や読み物）まで、子どもの本関係では国内で最も多くの資料が検索できます。

（図書約78万点、雑誌約1.5万タイトル＝H21.3現在）

ご存じの方も多いでしょうが、雑誌記事や紀要論文単位での検索や、児童文学関連の受賞情報なども参照可能。資料を探したいときは、一度このサイトで検索をお試しく下さい。

ただし、注意すべきは各機関の提供データが必ずしも最新ではないこと。必ずそれぞれの機関に確認のうえ、実見することが必要です。（J）

\*\*\*\*\*

《4》 行って来ました！

\*\*\*\*\*

映画『借りぐらしのアリエッティ』を観てきました。夏休みとあって、平日夜の時間帯にもかかわらず親子連れも多く賑わっていました。

メアリー・ノートンの『床下の小人たち』が原作ですが、映画の舞台は日本のどこかの古いお屋敷。心臓の手術を控えた少年ショウが、お母さんが小さい頃過ごしたそのお屋敷にやってきます。お屋敷の床下には、小人の家族がひっそりと住んでいました。快活で怖いもの知らずな娘のアリエッティは、人間に見つからないように気をつけながら庭を駆け回り、草花を摘んで自室を飾ったり、料理用のハーブを取って来たりしています。小人たちは衣食住に必要なものは人間の持ち物を借りてきて暮らしているのですが、14歳になったアリエッティが、お父さんと一緒に生まれて初めての「借り」に出かけ、ショウに目撃されたところから、小人たちの生活は一変してしまいます。

色とりどりの草花や壁を覆う蔦の葉など緑があふれる庭の風景、お父さんの「借り」の鮮やかな技、小人目線の家の中の描かれ方などをアニメで観ていると、本当に小人の世界に紛れ込んだようでした。アリエッティとショウとの関係も、初めは人間と小人の違いから理解し合えなかったのが、危機的な状況を乗り越えるにつれ友情以上のものが芽生えているように感じました。さわやかな余韻に浸りながら、もう一度原作を読み返してみます。（K）

---

【3】全国のイベント紹介

---

講座・講演会、展示会、公募情報については、こちらからご覧ください。

[http://www.iiclo.or.jp/03\\_event/04\\_other/index.html](http://www.iiclo.or.jp/03_event/04_other/index.html)

※イベント情報をお送りください。当財団HPに掲載させていただきます／

---

#### 【4】プレゼント

---

今号のコラム《1》「ＹＯ！この本読んだ？」の文中で紹介しました「見習い魔女」シリーズ第1作『魔女になりたいティファニーと奇妙な仲間たち』（富永星/訳 あすなろ書房2006年）を抽選で1名の方にプレゼントします。ご希望の方は、メールで 件名「IICLO MAGAZINE NO.1 プレゼント希望」とし、(1)お名前 (2)郵便番号・住所 (3)電話番号 (4)メールアドレス (5)このメルマガのご感想 をお書きのうえ office@iiclo.or.jp にお送りください。

締切は10月15日(金)、当選は発送をもって代えさせていただきます／

#### 編 | 集 | 長 | の | つ | ぶ | や | き |

「メルマガを発行したい」というスタッフの声を聞いてからもう数年が過ぎた。はるか昔のような気もするし、ついこの間のような気もして不思議だ。その間、私たちの財団を激震が襲い、嵐のように時が過ぎて行ったのだった。4月に新しい体制を整え船出をして半年、ようやく発行することができた。これが新聞のように紙なら、各人が手に握りしめながら祝杯を挙げるところだ。ともあれ今夜も、乾杯！（A）

---

みなさまのご意見・ご感想をお聞かせください。下記メールアドレスまでお願いします。原則として返信はいたしませんのでご了承ください。

- このメールマガジンは、ご登録いただきました皆様に配信しています。
- 配信の登録・解除・変更は、  
[http://www.iiclo.or.jp/m1\\_magazine/index.html](http://www.iiclo.or.jp/m1_magazine/index.html) パソコンからどうぞ
- このメールの送信アドレスは配信専用です。
- 記事の無断転載はご遠慮ください。

---

発行：財団法人 大阪国際児童文学館 <http://www.iiclo.or.jp/>  
〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北1-2-1 大阪府立中央図書館内  
TEL：06-6744-0581 FAX：06-6744-0582  
E-mail：office@iiclo.or.jp

---